

GIGA スクール構想対応 アカウント管理ツール

PROGDENCE
Total Solution Provider

School Shuttle for Microsoft 365

ご紹介資料



PROGDENCE
Total Solution Provider

GIGA スクール環境で必要となる、
Microsoft 社や Google 社のクラウドサービスに対して（＊）

GIGA スクールの利用者である、生徒、児童、教職員あるいは、父兄の情報を
Microsoft Excel を利用して登録・変更・削除などを可能とする

（株）プログデンスが提供する日本初のサービスです。

本資料では、Microsoft 社 Entra ID 対応版をご説明します。

＊ Apple 社の Apple School Manager には、Microsoft Entra ID を経由して連携が可能です。

注）本書で仕様している各社名ならびに商品名は、各社の商標または登録商標です。

School Shuttle for Microsoft 365 とは？



School Shuttle for Microsoft 365 自身も Azure テナント上で実行されるクラウドサービスです。
教育現場のExcelテンプレートで操作されるユーザー情報を、お客様の Azure テナントに安全に中継いたします。
お客様のMicrosoft 365（Microsoft Entra ID）に連携します。



学校現場で利用される教育用端末が、**Surface** でも、**iPad** でも、**Chromebook** でも、Microsoft Entra ID の利用シナリオが想定されます。

School Shuttle Excel テンプレートの外観



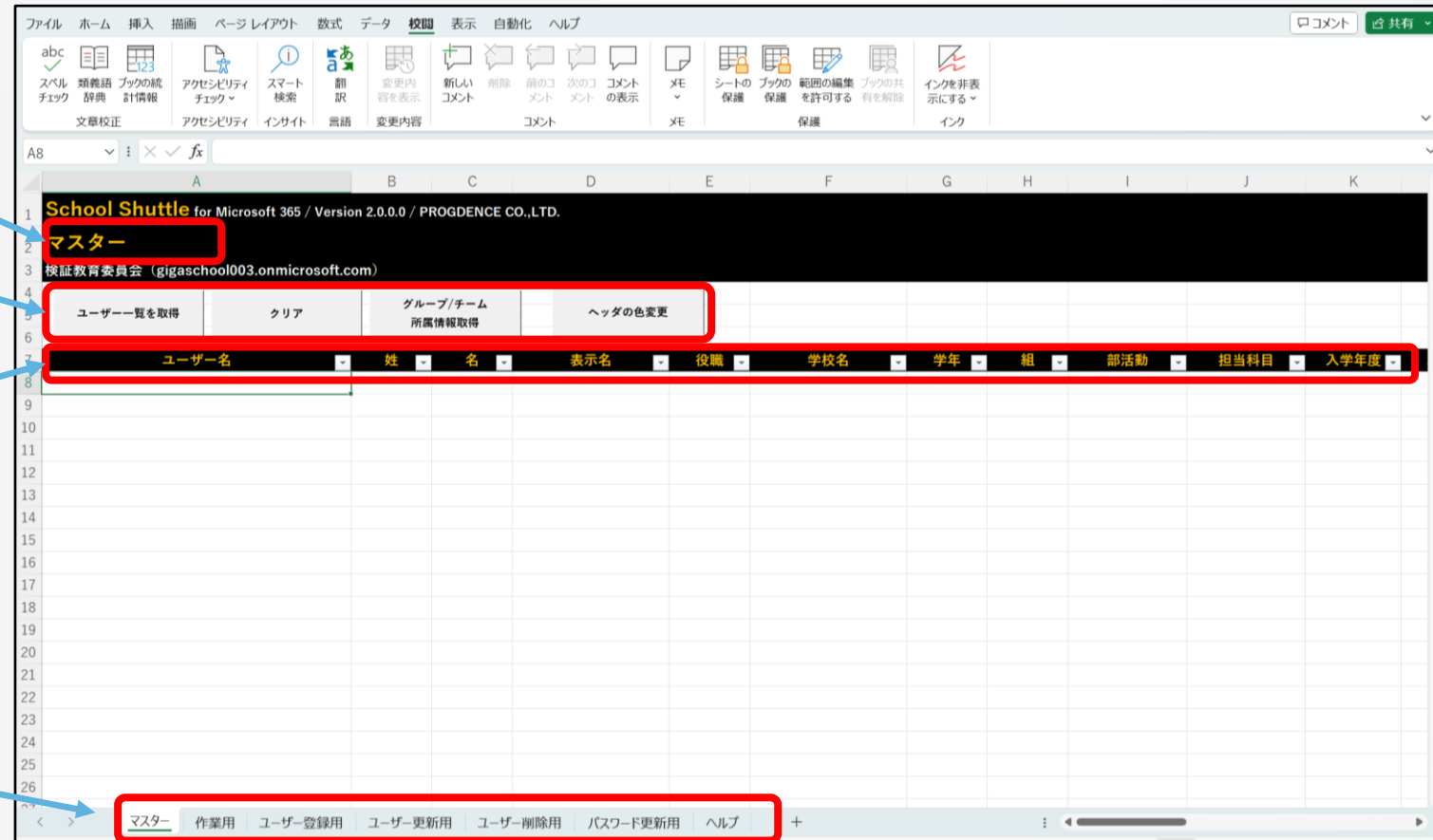
School Shuttle for Microsoft 365 のユーザー登録、更新、削除、パスワード変更の操作は下記のような Microsoft Excel のテンプレートを利用した操作で実施できます。

開いているシート名を記載

シート毎に作業ボタンを配置

項目表題は変更可能
フィルターもちろん使えます。

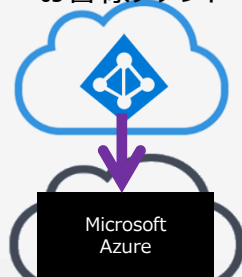
シートの順序を追っていくことで
分かりやすく作業完了できます。



ユーザー登録・更新・削除の操作



お客様テナント



マスターシート：

- ①「ユーザー一覧取得」ボタンで Microsoft Entra ID からユーザーをダウンロード。

A	B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRG	
2	マスター	
3	株式会社教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)	
4	①ユーザー一覧を取得	クリア
5		グループ/所属情報
6		
7	ユーザー名	姓 名
115	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	二瓶 結月
116	nishio_kuugaa@gigaschool.onmicrosoft.com	西尾 空雅
117	shibazaki_isaoa@gigaschool.onmicrosoft.com	柴崎 勲

作業用シート：

- ②「マスターを作業用にコピー」ボタンで作業用シートにコピー。
- ③作業用シートで、編集作業を実施。
- ④編集後に「マスターと作業用の差分を抽出」ボタンで、登録、更新、削除の各シートに展開。

A	B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRG	
2	作業用	
3	株式会社教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)	
4	②マスターを作業用にコピー	④マスターと作業用の差分を抽出
5		異動・転校先学校
6		
7	ユーザー名	姓 名
115	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	二瓶 結月
116	nishio_kuugaa@gigaschool.onmicrosoft.com	西尾 空雅
117	shibazaki_isaoa@gigaschool.onmicrosoft.com	柴崎 勲

ユーザー登録用・更新用・削除用シート：

各シートで、確認をして

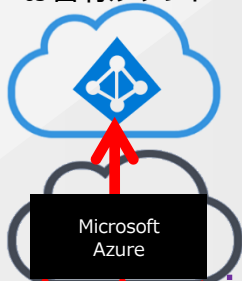
- ⑤「処理要求」ボタンを押してアップロード。
- ⑥「状況確認」ボタンで処理の成否を確認。

A	B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRG	
2	ユーザー登録用	
3	株式会社教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)	
4		
5	⑤ユーザー登録要求	⑥登録状況の確認
6		異動・転校先学校
7	ユーザー名	姓 名
8	yagashira_kyouta@gigaschool.onmicrosoft.com	矢頭 恭太
9		

A	B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRG	
2	ユーザー更新用	
3	株式会社教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)	
4		
5	⑤ユーザー更新要求	⑥更新状況の確認
6		異動・転校先学校
7	ユーザー名	姓 名
8	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	二瓶 佳代
9		

A	B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRG	
2	ユーザー削除用	
3	株式会社教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)	
4		
5	⑤ユーザー削除要求	⑥削除状況の確認
6		クリア
7	ユーザー名	姓 名
8	nishio_kuugaa@gigaschool.onmicrosoft.com	西尾 空雅
9		

お客様テナント



ダウンロード

作業用シートにコピー

追加、変更、削除編集

各シートに展開

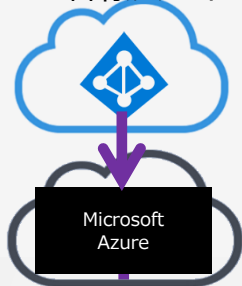
それぞれアップロード

結果を確認

ユーザーパスワードの変更操作



お客様テナント



マスターシート :

①「ユーザー一覧取得」ボタンで
Microsoft Entra ID から
ユーザーをダウンロード。

A		B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRO		
2	マスター		
3	模範教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)		
4			
5	① ユーザー一覧を取得	クリア	グループ/ 所属情報
6			
7	ユーザー名	姓	名
115	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	二瓶	結月
116	nishio_kuugaa@gigaschool.onmicrosoft.com	西尾	空雅
117	shibazaki_isaoa@gigaschool.onmicrosoft.com	柴崎	勲

作業用シート :

②「マスターを作業用にコピー」ボタンで
作業用シートにコピー。
③ Excelのフィルター検索で、対象の
ユーザーを選んでユーザー名をコピー。

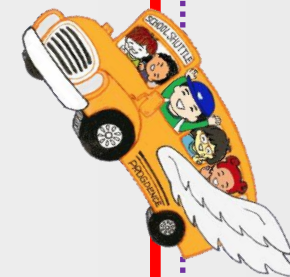
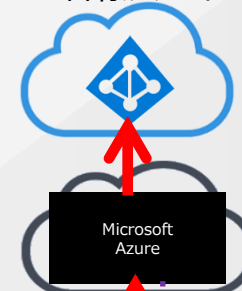
A		B	C
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PR		
2	作業用		
3	検証教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)		
4			
5	② マスターを作業用に コピー	マスターと作業用の 差分を抽出	異動・転校先学
6			
7	ユーザー名		
115	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	二瓶	結月
116	nishio_kuugaa@gigaschool.onmicrosoft.com	西尾	空雅
117	shibazaki_isaoa@gigaschool.onmicrosoft.com	柴崎	勲

パスワード更新用シート :

ユーザー名をペーストし、パスワードを記入。
④「パスワード更新要求」ボタンで、アップ
ロード。
⑤「更新状況の確認」ボタンで、結果を確認。

A			B
1	School Shuttle for Microsoft 365 / Version 2.0.0.0 / PRC		
2	パスワード更新用		
3	検証教育委員会 (gigaschool.onmicrosoft.com)		
4			
5	④ パスワード更新要求	⑤ 更新状況の確認	クリア
6			
7	ユーザー名 パスワード 更新		
8	nihei_yuzukia@gigaschool.onmicrosoft.com	H#ed6#%	
9			

お客様テナント



ダウンロード

作業用シートにコピー

対象ユーザーを検索

パスワードをセット

アップロード

結果を確認

(ちょっと、ここでショートコラム よくあるご質問)



最初のユーザー登録の時も、Microsoft Entra IDから、ダウンロードを行う必要がありますか？

はい、全くの新規登録の場合には、“ユーザー”は存在しないと思いますが、Microsoft 365 の利用を事前にテストする目的で作成された、“ユーザー”が存在する可能性もあるので、確認のために Microsoft Entra ID から一度取得することをお勧めします。



パスワード変更の際などでユーザー名が判明している場合も、Microsoft Entra ID からダウンロードを行うべきですか？



はい、ユーザー名は、Microsoft 365 を利用するための“ログイン ID”となっていますが、氏名のローマ字で ID が記載されている場合以外もありそうです。確実に、対象を見つけるために、一旦 Microsoft Entra ID から取得していただいて、そのユーザー名と他の属性情報ともに照合されることをお勧めします。



私学なので、Excel の項目名を、もう少し馴染みのある名称に変更したいんですが、..



はい、通常の公立学校様だけでなく、私学様、学校とは違うけれども教育スタイルをお持ちの法人様にも適合できるよう、Excel の項目名は変更が可能です。（次頁を参照下さい。）



以前から、Microsoft 365 を利用しているので、既存で利用している Microsoft Entra ID 側の属性に、School Shuttle から連携してもらえませんか？



はい、School Shuttle の Excel の項目を、Microsoft Entra ID 側のどの項目に情報連携させるかということも、標準設定からの変更が可能です。（次頁を参照下さい。）

(ところで！ 次年度に向けた更新作業は大丈夫でしょうか？)

GIGA School 構想 運用開始後の課題 (3月→4月の年度跨ぎの「更新」が課題)

- 教育用PC 端末は生徒ひとりひとりに配布したらそれで終わりではなく、年度ごとに入学、進級（クラス替え）、卒業があり、大量のユーザー管理が必要です。
- 授業中にトラブルが発生してログインできなくなったら、生徒のパスワードをリセットしないといけなくなるかもしれません。
- 生徒の転校や教職員の異動に合わせて、ICT 授業をするためのアカウントを都度メンテナンスする必要があります。

標準ツールでもできるけど...

標準ツールは機能が豊富すぎて覚えることも多い上に、仕組みが不定期で変わるので、教育現場が混乱する可能性があります

これらがエクセルで操作出来れば何とかなるのでは...

株式会社プログデンスが提供する「School Shuttle」を利用頂くことで、「何とかなります。」

School Shuttle for Microsoft 365 の特徴



- ✓ 学生、生徒、教職員のアカウントデータを安全に取り扱います。（前述）
- ✓ ユーザー管理を行うための操作は、Microsoft Excel の操作だけで完結します。（前述）
- ✓ 既存で Microsoft 365 を利用されている教育現場にフィットする柔軟性をもっています。
- ✓ 教育委員会様（あるいは法人本部様）向けのテンプレートと、各学校（あるいは各施設）を意図したテンプレートに対応しています。
- ✓ 日本の教育現場に合わせた、安価な価格設定となっております。

School Shuttle Excel テンプレート 設計者機能 柔軟な設定

(Excel 項目名と Microsoft Entra ID の属性名)



School Shuttle for Microsoft 365 をご利用になる前に、すでに Microsoft 365 の利用が開始されているお客様によっては、Excel テンプレートの項目名が意に沿わないことや、Microsoft Entra ID 側のユーザー属性が、School Shuttle for Microsoft 365 の標準定義と異なっていることが考えられます。そこで、設計者機能として、Excel 項目名の変更と、その Excel 項目の値を、Microsoft Entra ID 側のどのユーザー属性に値をセットするのかを柔軟に設定できる仕組みも用意しております。（本設定の利用については、ご購入決定後にご相談ください。）

	A	B	C
1			
2	①		
3	テンプレート再設定		
4	シート変更時は必ず「テンプレート再設定」ボタンをクリックしてください。		
5	②	項目種類	Excel 項目名 or 値
6		固定値	Member
7		固定値	JP
8		属性名	ユーザー名
9		属性名	表示名
10		属性名	パスワード
11		属性名	ステータス
12		属性名	姓
13		属性名	名
14		属性名	役職
15		属性名	学校名
16		属性名	学年
17		属性名	組
18		属性名	部活動
19		属性名	担当科目
20		属性名	入学年度
21		属性名	ライセンス
22		固定値	Japan

- ①「テンプレート再設定」：設定を行った後でこのボタンを押下することで、「マスター」「作業用」「ユーザー登録用」「ユーザー更新用」「ユーザー削除用」「パスワード更新用」のすべてのシートの Excel 項目名をこの設定値にて更新します。
- ②「項目種類」：属性名と、固定値から選択できます。属性名は Excel の項目名として上記のように各シートに反映されます。固定値は記載された値が、Entra ID 属性に投入されます。（⑤の例では、「Japan」という値が、Entra ID の country という属性にセットされます。）
- ③「Excel 項目名」：School Shuttle を利用されるお客様の意図に沿った名称で自由に定義が可能で、School Shuttle Excel テンプレートの各シートに反映されます。
- ④「Entra ID 属性名」：Entra IDの属性名称は、決められていて変更することはできませんが、どの属性に値を投入するかは、プルダウンリストから選択できます。extensionAttribute01～15 も選択属性に含まれます。

School Shuttle Excel テンプレート 現場環境に合わせた Excel テンプレートの提供



School Shuttle for Microsoft 365 をご利用になる機関様としては、各地の教育委員会様や教育に関わる法人の本部様のものと、現場の学校や教育施設が存在すると考えております。

または、単一の学校や施設でのご契約となる場合も想定しています。

そこで、School Shuttle のご契約者様が、教育委員会や法人本部様に対しては、教育委員会様（あるいは本部）としての Excel テンプレート 1 式と、各地学校・施設単位の Excel テンプレートを学校・施設数分ご提供します。

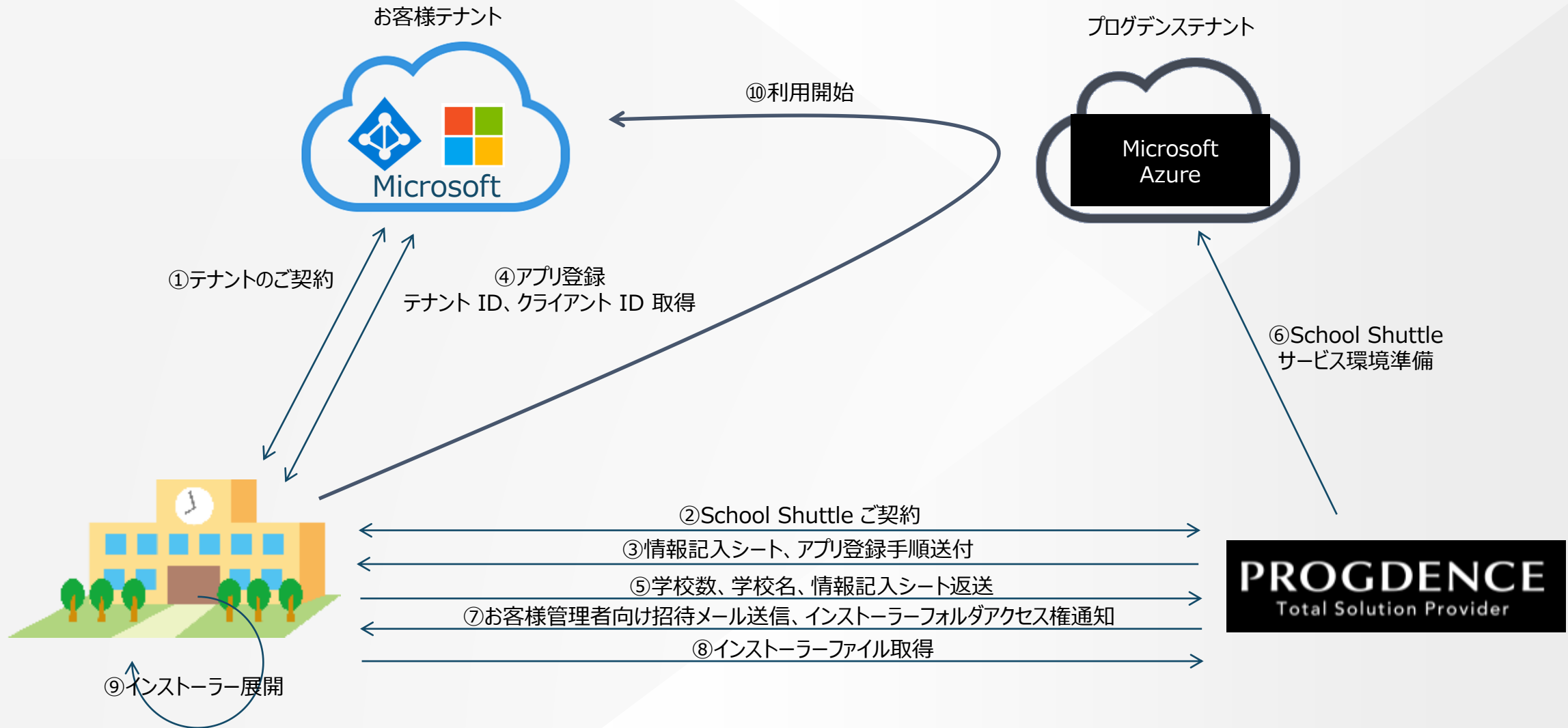
操作内容	契約者 = 教育委員会or法人本部		契約者 = 学校or施設単体
	教育委員会管理者（法人本部管理者）	学校側管理者（施設側管理者）	学校、施設側管理者
ユーザー一覧取得	▲（※1）	○（※2）	○
ユーザー登録	○	▲（※2、※3）	○
ユーザー更新	○	○（※2）	○
ユーザー削除	○	○（※2）	○
パスワード更新	○	○（※2）	○

※1 教育委員会様環境においては、ユーザー数が多数と考えられますので、一覧取得にはユーザー数によって、数分程度必要となる場合があります。

※2 一覧取得、ユーザー登録、ユーザー更新、ユーザー削除、パスワード変更の対象となるユーザーはその学校単位となります。

※3 学校施設側において、ユーザー登録を禁止とすることも可能です。ご相談下さい。

School Shuttle for Microsoft 365 ご契約と、稼働準備



School Shuttle for Microsoft 365 サービス価格表



転送機能なし：初期費用 5.5 万円（契約手数料、環境設定費用、税込）

転送機能あり：初期費用 3.3 万円（契約手数料、環境設定費用、転送設計費用、税込）



契約プラン（ユーザーアカウントレンジ）		年間	1アカウント当たり／年
P1	1,000アカウントまで	50,000円（税込55,000円）	50円（税込55円）
P2	2,000アカウントまで	90,000円（税込99,000円）	45円（税込49.5円）
P3	5,000アカウントまで	120,000円（税込132,000円）	24円（税込26.4円）
P4	10,000アカウントまで	180,000円（税込198,000円）	18円（税込19.8円）
P5	30,000アカウントまで	360,000円（税込396,000円）	12円（税込13.2円）
P6	50,000アカウントまで	480,000円（税込528,000円）	9.6円（税込10.6円）
P7	70,000アカウントまで	630,000円（税込693,000円）	9円（税込9.9円）
P8	100,000アカウントまで	840,000円（税込924,000円）	8.4円（税込9.2円）
P9	アカウント数無制限	1,200,000円（税込1,320,000円）	-

GIGA スクール環境での
アカウント管理に、ぜひご活用下さい。

GIGA スクール構想対応 アカウント管理ツール

School Shuttle for Microsoft 365

PROGDENCE
Total Solution Provider

製品ホームページ : <https://www.progdence.co.jp/service/schoolshuttle/index.html>